

平成 23 年度 丹後建国 1300 年事業シンポジウム

網野銚子山古墳追加指定記念

## 『丹後二大古墳と古代タニワ ～網野銚子山古墳・神明山古墳の築造に迫る～』 開催

平成 23 年 11 月 24 日

京丹後市役所

私たちの住む丹後地方は、和銅 6 年（713）に丹波国（たにわのくに）から分かれた丹後国の誕生により現在の地域の枠組みが作られました。この丹後国誕生から間もなく 1300 年を迎えることとなります。この機会を迎えるにあたり、丹後の古代の姿を考えていただく機会の一つとしてシンポジウムを開催します。

弥生時代から古墳時代にかけての京丹後市域は、日本海を通じて大陸の進んだ技術や鉄などの物資がもたらされ、精巧な玉作りや巨大な前方後円墳の築造、古代製鉄が営まれるなど先進技術が確立した地域でした。この発展は、かつて日本海沿岸に存在した潟湖を介し行なわれた交流を背景にしたものと考えられており、網野銚子山古墳と神明山古墳という旧潟湖を望む場所に築かれた巨大な前方後円墳はその象徴的な存在です。

今回は、平成 23 年 9 月 21 日に国指定史跡追加指定がなされた網野銚子山古墳の最新の発掘成果、神明山古墳の地形測量の成果から、古代丹波国の社会について検討します。

- 開催日時 平成 23 年 12 月 11 日（日） 13：00～16：30
- 会場 アミティ丹後（京丹後市網野町網野） ※入場無料
- 主催 京丹後市・京丹後市教育委員会・財団法人自治総合センター
- 後援 総務省
- 内容 12：30 受付  
13：00 開会あいさつ  
13：10 報告「網野銚子山古墳の調査」 文化財保護課職員  
13：30 講義「丹後の大型古墳」  
大阪市立大学准教授 岸本 直文 氏  
14：30 講義「丹後の埴輪」  
花園大学教授 高橋 克壽 氏  
15：40 ディスカッション  
『丹後二大古墳と古代タニワ  
～網野銚子山古墳・神明山古墳の築造に迫る～』  
（進行）京丹後市資料館長 三浦 到  
（パネラー）岸本直文氏、高橋克壽氏、文化財保護課職員  
16：30 閉会

関連事業

- ・資料展示「網野銚子山古墳と京丹後市の大型古墳」
- ・網野銚子山古墳見学会 10：00～、11：00～ アミティ丹後前集合（小雨決行）

【講師プロフィール】

岸本 直文 氏 大阪市立大学大学院文学研究科 准教授

1964年3月22日生 兵庫県出身  
京都大学大学院文学研究科博士課程退学  
奈良国立文化財研究所文部技官、文化庁文化財保護部記念物課文化財調査官を経て大阪市立  
大学研究科准教授  
(研究テーマ)

古墳時代の研究。現在は、畿内と各地の古墳群について、前方後円墳の形態分析を通じて、  
古墳時代における政治的な動向を探ることを目指している。

高橋 克壽 氏 花園大学文学部文化遺産学科 教授

1962年6月22日生 東京都出身  
京都大学大学院文学研究科博士課程退学  
京都大学文学研究科助手、奈良国立文化財研究所研究員を経て、花園大学文学部教授  
(研究テーマ)

埴輪、副葬品、埋葬施設などによる古墳の研究。古代における日韓交渉の考古学的研究。

京丹後市教育委員会 文化財保護課 TEL：0772-69-0640